

交通安全協会だより（令和2年2月号）

～ 令和元年中における交通事故の発生状況 ～

（平成31年1月1日から令和元年12月31日まで）

☆ 全国の交通事故

昨年中の全国における交通事故の発生状況は、平成16年に過去最多を記録した交通事故の発生件数及び負傷者数は15年連続で減少しました。

また、交通事故死者数も3,215人（前年比317人減）で、3年連続で過去最少を更新しました。

☆ 徳島県の交通事故

発生件数	2,515件	前年比 -294件
死者数	41人	前年比 +10人
負傷者数	3,027人	前年比 -433人

交通事故の発生件数及び負傷者数は15年連続で減少

交通死者事故は39件41人と10件10人増

人口10万人当たりの死者数は5.57人全国ワースト

徳島県における交通死亡事故の特徴

特 徴	区 分		高 齢 者	
	全 死 者	前 年 比	死 者 数	前 年 比
死者数	41人	+10人	27人	+9人
飲酒運転による事故	4人	-3人	2人	±0人
交差点の事故	22人	+10人	15人	+9人
夜間事故	23人	+3人	14人	+5人
うち歩行者	13人	+6人	11人	+9人
四輪乗車中の事故	12人	-6人	5人	-7人
うちシートベルト非着用	3人	-7人	1人	-6人
着用しておれば助かった者	2人	-5人	1人	-3人
車両単独	7人	-7人	3人	-5人
歩行者	16人	+9人	14人	+12人

～ 横断歩道を渡ろうとする歩行者がいたら 必ず一時停止！ ～

- 進路前方の横断歩道・自転車横断帯で、横断中・横断しようとしている歩行者・自転車がいる場合、その横断歩道等の直前で一時停止をし、歩行者等の進路を妨げてはなりません。
- しかし、実際に一時停止するドライバーは非常に少なく、事故につながる危険性が高いことから、警察では横断歩道における取締りを強化しています。

歩行者の皆さん > 歩行者が優先……と油断せず、横断前にしっかり安全確認